

さっぽろまなびまくり社 企画書

すべての講座について、持ち物は筆記用具のみです。

講 座 名	さっぽろまなびまくり社		
開 催 日 時	9月16日（水）、9月18日（金）、9月30日（水）、10月2日（金） 10月14日（水）、10月16日（金）、10月28日（水）、10月30日（金） 11月11日（水）、11月13日（金）、11月25日（水）、11月27日（金） 12月10日（水）成果発表会 ※上記日程全て、17時50分～19時20分 ※関係者の都合で日程は変更する場合があります。		
材 料 費	－	会 場	交流スペース Co-MEGANE （南区上町3丁目2-11） 各コースの活動現場、など
材料費備考			
－			
ねらい			
少子高齢化、商業の撤退、空き家の増加、更には新型コロナ…。これらの事象をピンチではなくチャンスとして捉え、高校生ならではの新鮮な発想で街に活力を与えるとともに、まちづくりをジブンゴトとして考え行動する地域プレイヤーを育てる。また、地域や企業と協働で何かを達成することの楽しさを高校生自信が学び、将来、市外や道外へ巣立った後も今回の経験を活かして成長し、また再び札幌のまちづくりに貢献する「未来の関係人口」を増やす。			
内容			
まず、生徒は希望のコースに分かれ、その地域のまちづくりの歴史や現状を座学で学びます。必要に応じて地域住民や関係者にヒアリングを行い、まちづくりの現場を知る。 次に、関係者の想いを踏まえて「企画づくり」を行う。生徒自身が楽しむことが重要であるが、それに加えて、地域課題を適切に理解し、その解決の一助となるアクションを探究する。企画づくりは必ずグループで行うが、場合によっては大学生や地域住民、企業とも連携したチームを組み、普段触れ合うことのない人たちと本気で議論を交わす環境を作る。 企画が固まったら関係者にプレゼンテーションを行い、そこでの意見をまた自分たちの企画にフィードバックする。状況に応じて、企画は実際に実行する。 最後に、全ての取組を振り返り、関係者の前で成果を報告する。			

＜A コース：ぼくとみんなの活動基地づくり＞（募集人数：最大 15 名程度）

日程（第 2 水曜日）

9 月 16 日、10 月 14 日、11 月 11 日、12 月 10 日（成果発表会）

内容

日本中ここでしか体験できない、わくわくするような「団地暮らし」を創り出すため、団地集会所や周辺の広場を活用して、多世代が集う活動拠点づくりを企画・実践する。土地の所有者、管理者、団地住民と適宜打合せをしながら相手の気持ちを理解し、自分達のアイデアを実現に向けて精査・充実していく。

- ① 関係者への挨拶、経緯の学習
- ② 企画づくり
- ③ 関係者へのプレゼンテーション・実践
- ④ 成果とりまとめ

会場

- ・打合せや企画作り：交流スペース Co-MEGANE、
- ・実践：UR あけぼの団地集会所、など



＜B コース：日本一短い商店街を日本一おもしろく＞（募集人数：最大 15 名程度）

日程（第 4 水曜日）

9 月 30 日、10 月 28 日、11 月 25 日、12 月 10 日（成果発表会）

内容

南区真駒内に位置する、おそらく日本一短い商店街は、レトロな雰囲気漂う約 30m の不思議なストリート「上町名店街」。この一角の空き店舗を活用しながら、周辺関係者のお役にも立ちながら、街が元気になる仕掛けを街の皆さんとともに考える。

- ① 関係者への挨拶、経緯の学習
- ② 企画づくり
- ③ 関係者へのプレゼンテーション・実践
- ④ 成果とりまとめ

会場

- ・打合せや企画作り：交流スペース Co-MEGANE、
- ・実践：上町商店街、など



＜Cコース：まちなかエンターテイメント集団＞（募集人数：最大 15 名程度）

日程（第2金曜日）

9月18日、10月16日、11月13日、12月10日（成果発表会）

内容

コロナ渦でも安全な食材を届ける移動販売車やキッチンカーや、車の中から映画を楽しめる「ドライブインシアター」などの企画に参加しながら、街を元気にする新しいエンターテイメントのあり方を考え、実践する。

① エンターテイメントの環境をつくる

（独自のキッチンカー制作やドライブインシアターの運営現場等に参加）

② 企画をつくる

（コロナ渦でも楽しめるエンターテイメントの提案）

③ 関係者へのプレゼンテーション（条件が合えば実行）

④ 成果とりまとめ

会場

- ・打合せや企画作り：交流スペース Co-MEGANE、
- ・実践：未定（既存事業との連動）



＜コースD：“もったいない”を価値に変える勇者＞（募集人数：最大 15 名程度）

日程（第4金曜日）

10月2日、10月30日、11月27日、12月10日（成果発表会）

内容

空き家、空き店舗、団地跡地、緑道や河川敷など、普段あまり使われていない空間を、全く新しい発想で価値に変える企画づくりを行う。民間所有の空き家はオーナーに、公共空間の場合は行政に企画提案を行い、場合によっては社会実験を可能な範囲で実施する。

① 関係者への挨拶、経緯の学習

② 企画づくり

③ 関係者へのプレゼンテーション・実践

④ 成果とりまとめ

会場

- ・打合せや企画作り：交流スペース Co-MEGANE、
- ・実践：未定（既存事業との連動）

